

別添 2-2 (社会医療法人が関係書類を毎会計年度終了後3月以内に届け出る場合)

2023年 6月30日

和歌山県知事 殿

届出者	主たる事務所 所在地	〒648-0072 電話番号 0736(32)8899 和歌山県橋本市東家六丁目7番26号
	法人名 代表者氏名	社会医療法人 博寿会 理事長 中岡 良介

決 算 届

2022年4月1日から2023年3月31日までの決算を終了したので、  
医療法第52条第1項の規定により届出します。

記

救急医療等確保事業を行っている病院又は診療所		救急医療等確保事業の別
名 称	所 在 地	
社会医療法人 博寿会 山本病院	和歌山県橋本市東家六丁目7番26号	救急医療

注1)「救急医療等確保事業を行っている病院又は診療所」欄には、医療法第42条の2第1項第5号の基準に適合する病院又は診療所（指定管理者として管理する病院又は診療所を含む。）を全て記載すること。

注2)「救急医療等確保事業の別」欄には、当該施設で行っている医療が、医療法第30条の4第2項第5号に掲げる医療（以下参照）のいずれに係るものであるかの別（当該施設で医療法第42条の2第1項第5号の基準を満たすものが複数ある場合は、その全て）を記載すること。

○救急医療（精神科救急医療の基準を満たす場合は、「精神科救急医療」と記載すること。）

○災害医療 ○へき地医療 ○周産期医療 ○小児救急医療



# 事業報告書

(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

## 1 医療法人の概要

- (1) 名称 社会医療法人博寿会 /
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 / ☒ 出資持分なし / ☐ 出資持分あり
- ② ☒ 社会医療法人 / ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
- ☐ 出資額限度法人 ☐ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用 /
- 注) ①から③のそれぞれの項目(③は社団のみ。)について、該当する欄の口を塗りつぶすこと。  
(会計年度内に変更があった場合は変更後。)
- (2) 事務所の所在地 和歌山県橋本市東家六丁目7番26号 /
- 注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。
- (3) 設立認可年月日 平成5年1月11日
- (4) 設立登記年月日 平成5年1月11日
- (5) 役員及び評議員

	氏名	備考
理事長	中岡 良介 /	社会医療法人 博寿会 山本病院 管理者
理事	山本 晋平	社会医療法人 博寿会 山本病院 歯科医師
理事	峯 宏昌 /	社会医療法人 博寿会 山本病院 医師、介護老人保健施設 博寿苑 管理者
理事	胡桃 良章 /	
理事	南 光昭	
理事	稲垣 武 /	
監事	高木 彰臣	
監事	安部 隆史 /	

- 注) 1. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の管理者であることを記載すること。(医療法第47条第1項参照)
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第49条の4参照)

## 2. 事業の概要

- (1) 本来業務(開設する病院、診療所又は介護老人保健施設(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の業務)

種類	施設の名称	開設場所	許可病床数
病 院	社会医療法人 博寿会 山本病院 /	和歌山県橋本市東家六丁目7番26号	一般病床 84床
			療養病床 床
			[医療保険 床]
			[介護保険 床]
			精神病床 床
			感染症病床 床
			結核病床 床
診療所			一般病床 床
			療養病床 床
			[医療保険 床]
			[介護保険 床]
介護老人 保健施設	介護老人保健施設 博寿苑 /	和歌山県橋本市東家六丁目7番5号 /	入所定員 75名
			通所定員 名

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に  
【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を  
【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務(医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実施場所	備考
訪問看護ステーション ソレイユ /	和歌山県橋本市東家六丁目7番11号 /	

## (3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務）

種類	実施場所	備考

## (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

- 2022年6月25日    ①令和3年度事業報告  
                          ②令和3年度収支決算報告  
                          ③社会医療法人博寿会・社員に関する件（退社・入社）  
                          ④社会医療法人博寿会・役員に関する件（理事及び監事選任）
- 2023年3月25日    ①令和5年度事業計画  
                          ②令和5年度収入支出予算  
                          ③定款変更

注）以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

## (5) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

## (6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

（注）全ての指定内容について記載しても差し支えない。

## (7) その他

様式第三号

医療法第51条第2項該当法人

法人名 社会医療法人博寿会 /

医療法人番号

所在地 和歌山県橋本市東家六丁目7番26号

財 産 目 録

(令和 5年 3月31日現在)

1. 資	産	額	1,671,214,787 円
2. 負	債	額	886,036,841 円
3. 純	資 産	額	785,177,946 円

(内 訳)

(単位：円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	940,087,023
B 固 定 資 産	731,127,764
C 資 産 合 計 (A + B)	1,671,214,787
D 負 債 合 計	886,036,841
E 純 資 産 (C - D)	785,177,946

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 ( ☐ 法人所有 ☐ 賃借 ☒ 部分的に法人所有(部分的に賃借) )  
建 物 ( ☒ 法人所有 ☐ 賃借 ☐ 部分的に法人所有(部分的に賃借) )

様式第一号

医療法第51条第2項該当法人

法人名 社会医療法人博寿会

医療法人番号

所在地 和歌山県橋本市東家六丁目7番26号

## 貸借対照表

(令和5年3月31日現在)

(単位:円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	940,087,023	I 流動負債	392,092,917
現金及び預金	687,126,067	買掛金	10,048,129
事業未収金	219,994,424	短期借入金	230,000,000
たな卸資産	27,264,759	1年以内返済予定長期借入金	34,676,000
前払費用	2,379,134	未払金	65,003,684
仮払金	3,022,639	未払法人税等	71,000
短期貸付金	0	未払消費税等	1,600,100
立替金	300,000	預り金	6,640,618
		賞与引当金	39,591,386
II 固定資産	731,127,764	仮受金	4,462,000
1 有形固定資産	637,231,019		
建築物	350,520,661	II 固定負債	493,943,924
構築物	34,606	長期借入金	394,870,000
医療用器械備品	72,924,641	退職給付引当金	88,473,724
その他の器械備品	6,292,735	長期未払金	10,600,200
車両及び船舶	11,957,564		
土地	195,500,812	負債合計	886,036,841
2 無形固定資産	6,167,491	純資産の部	
ソフトウェア	4,442,638	科 目	金 額
その他の無形固定資産	1,724,853	I 積立金設立等積立金	49,693,000
3 その他の資産	87,729,254	II 積立金	735,484,946
長期貸付金	4,646,730	繰越利益積立金	735,484,946
長期前払費用	3,294,359		
差入保証金	14,000,000	純資産合計	785,177,946
生命保険積立金	65,728,165	負債・純資産合計	1,671,214,787
その他の固定資産	60,000		
資産合計	1,671,214,787		

## 様式第二号

医療法第51条第2項該当法人

法人名 社会医療法人博寿会 /

医療法人番号

所在地 和歌山県橋本市東家六丁目7番26号

## 損 益 計 算 書

(自 令和 4年 4月 1日 / 至 令和 5年 3月31日)

(単位:円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		1,547,101,662
2 事業費用		
(1)事業費	1,425,349,542	
(2)本部費	50,327,456	1,475,676,998
本来業務事業利益		71,424,664
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		34,504,913
2 事業費用		34,833,636
附帯業務事業損失		328,723
事業利益		71,095,941
II 事業外収益		
受取利息	17,323	
貸倒引当金戻入額	180	
その他の事業外収益	4,606,665	4,624,168
III 事業外費用		
支払利息	2,581,182	
貸倒引当金繰入額	2,104,565	
その他の事業外費用	59,478	4,745,225
経常利益		70,974,884
IV 特別利益		
固定資産売却益	59,999	
国庫補助金受贈益	19,010,741	19,070,740
税引前当期純利益		90,045,624
法人税・住民税及び事業税	71,000	71,000
当期純利益		89,974,624

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

## 重要な会計方針等の記載及び貸借対照表等に関する注記

### 1 継続事業の前提に関する事項

該当なし

### 2 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産・・・最終仕入原価法

### 3 固定資産の減価償却の方法

#### ①有形固定資産（リース資産を除く）

定率法によっています。ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）と平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備と構築物については、定額法を採用しています。

なお、主な耐用年数は次の通りであります。

建物	2年から39年
構築物	5年から15年
医療用器械備品	2年から10年
その他の器械備品	3年から20年
車両運搬具	6年

#### ②無形固定資産（リース資産を除く）

定額法によっております。

なお、耐用年数については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。

ただし、ソフトウェア（法人内使用分）については、法人内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっています。

### 4 引当金の計上基準

#### ①貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については、法人税法における貸倒引当金の繰入限度額を、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

#### ②賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支給に充てるため、支給見込額のうち当会計年度に負担すべき額を計上しております。

#### ③退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、退職給付に係る期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法により計算し、計上しております。

### 5 消費税及び地方消費税の会計処理の方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっております。

### 6 その他貸借対照表等作成のための基本となる重要な事項

該当なし

## 7 担保に供されている資産に関する事項

### 【担保に供している資産】

科目	金額（円）
建物	350,520,661
土地	13,537,218
計	364,057,879

### 【担保に係る債務】

科目	金額（円）
短期借入金	200,000,000
長期借入金 （1年以内返済予定を含む）	56,420,000
計	256,420,000

## 8 法第51条第1項に規定する関係事業者に関する事項

### （1）法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 （円）	事業内容	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 （円）	科目	期末残高 （円）
該当なし									

### （2）個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 （円）	科目	期末残高 （円）
当該医療法人の役員又はその近親者	山本博晟	—	当該医療法人の役員の近親者	運転資金の借入(注)1	—	短期借入金	30,000,000
				物上被保証(注)2	256,420,000	—	—
				債務被保証(注)3	56,420,000	—	—
	山本晋平	理事	当該医療法人の理事	物上被保証(注)2	256,420,000	—	—
				債務被保証(注)3	56,420,000	—	—
	月山純子	社員	当該医療法人の社員	物上被保証(注)2	256,420,000	—	—

### 取引条件及び取引条件の決定方針等

#### （注）

1. 資金の借入については、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。
2. 物上被保証は当該医療法人の金融機関からの借入に対して担保が提供されているものであります。なお、取引金額には、担保に係る債務の期末残高を記載しております。
3. 債務被保証は当該医療法人の金融機関からの借入に対して行われているものであります。なお、取引金額には、保証債務の期末残高を記載しております。



9 重要な偶発債務に関する事項

該当なし

10 重要な後発事象に関する事項

該当なし

11 その他医療法人の財政状態又は損益の状況を明らかにするために必要な事項

該当なし

12 債権額、貸倒引当金の当期末残高、債権の当期末残高

(単位：円)

	債権額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	221,322,357	1,327,933	219,994,424
長期貸付金	22,599,169	17,952,439	4,646,730
計	243,921,526	19,280,372	224,641,154

法人名 社会医療法人博寿会 /  
所在地 和歌山県橋本市東家六丁目7番26号

医療法人番号

## 純資産変動計算書

(自 令和4年4月1日 / 至 令和5年3月31日)

(単位：円)

	基金 (又は出資金)	積立金			評価・換算差額等				純資産合計
		代替基金	積立金設立等 積立金	繰越利益積立金	積立金合計	その他有価証券 評価差額金	繰越ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
令和4年3月31日 残高			49,693,000	645,510,322	695,203,322				695,203,322
会計年度中の変動額									
当期純利益				89,974,624	89,974,624				89,974,624
会計年度中の変動額合計			0	89,974,624	89,974,624				89,974,624
令和5年3月31日 残高			49,693,000	735,484,946	785,177,946				785,177,946

- 純資産の変動事由及び金額の掲載は、概ね貸借対照表における記載の順序によること。
- 評価・換算差額等は、科目ごとの記載に代えて評価・換算差額等の合計額を、前会計年度末残高、会計年度中の変動額及び会計年度末残高に区分して記載することができる。この場合には、科目ごとのそれぞれの金額を注記すること。
- 積立金及び純資産の各会計欄の記載は省略することができる。

法人名 社会医療法人博寿会

医療法人番号

所在地 和歌山県橋本市東家六丁目7番26号

有形固定資産等明細表

資産の種類	前期末残高 (円)	当期増加額 (円)	当期減少額 (円)	当期末残高 (円)	当期末減価却 累計額又は償却 累計額 (円)	当期償却額 (円)	差 引 当期末残高 (円)
有形固定資産							
建物	1,436,810,778	0	0	1,436,810,778	1,086,290,117	23,994,249	350,520,661
構築物	3,440,875	0	0	3,440,875	3,406,269	22,096	34,606
医療用器械備品	388,913,544	10,846,825	0	399,760,369	326,835,728	42,596,435	72,924,641
その他の器械備品	150,516,200	1,537,805	0	152,054,005	145,761,270	3,403,016	6,292,735
車両	9,157,420	13,856,258	0	23,013,678	11,056,114	1,922,555	11,957,564
土地	195,500,812	0	0	195,500,812	0	0	195,500,812
計	2,184,339,629	26,240,888	0	2,210,580,517	1,573,349,498	71,938,351	637,231,019
無形固定資産							
ソフトウェア	25,981,891	0	0	25,981,891	21,539,253	1,769,376	4,442,638
その他の無形固定資産	6,194,034	0	0	6,194,034	4,469,181	389,779	1,724,853
計	32,175,925	0	0	32,175,925	26,008,434	2,159,155	6,167,491
その他の資産							
長期貸付金	10,597,594	1,030,000	6,980,864	4,646,730	0	0	4,646,730
長期前払費用	7,832,240	1,995,000	0	9,827,240	6,532,881	1,143,264	3,294,359
差入保証金	14,000,000	0	0	14,000,000	0	0	14,000,000
生命保険預立金	63,540,106	2,777,946	589,887	65,728,165	0	0	65,728,165
その他の固定資産	60,000	0	0	60,000	0	0	60,000
計	96,029,940	5,802,946	7,570,751	94,262,135	6,532,881	1,143,264	87,729,254

1. 有形固定資産、無形固定資産及びその他の資産について、貸借対照表に掲げられている科目の区分により記載すること。

2. 「前期末残高」、「当期増加額」、「当期減少額」及び「当期末残高」の欄は、当該資産の取得原価によって記載すること。

3. 当期末残高から減価償却累計額又は償却累計額を控除した残高を、「差引当期末残高」の欄に記載すること。

4. 合併、贈与、災害による廃棄、滅失等の特殊な事由で増加若しくは減少があった場合は同一の種類のものについて資産の総額の1%を超える額の増加は、その事由を欄外に記載すること。若しくは減少があった場合は同一の種類のものについて資産の総額の1%を超える額の増加は、その事由を欄外に記載すること。

5. 特別の法律の規定により資産の再評価が行われた場合その他の特別の事由により取得原価の修正が行われた場合には、当該再評価差額等については、「当期増加額」又は「当期減少額」の欄に内書（括弧書き）として記載し、その増減の事由を欄外に記載すること。

6. 有形固定資産又は無形固定資産の金額が資産の総額の1%以下である場合は有形固定資産及び無形固定資産の当該会計年度におけるそれぞれの増加額及び減少額がいずれも当該会計年度末における有形固定資産又は無形固定資産の総額の5%以下である場合には、有形固定資産又は無形固定資産に係る記載中「前期末残高」、「当期増加額」及び「当期減少額」の欄の記載を省略することができる。

なお、記載を省略した場合には、その旨注記すること。

有形固定資産又は無形固定資産の金額が資産の総額の1%以下である場合は有形固定資産及び無形固定資産の当該会計年度におけるそれぞれの増加額及び減少額がいずれも当該会計年度末における有形固定資産又は無形固定資産の総額の5%以下である場合には、有形固定資産又は無形固定資産に係る記載中「前期末残高」、「当期増加額」及び「当期減少額」の欄の記載を省略することができる。

有形固定資産又は無形固定資産の金額が資産の総額の1%以下である場合は有形固定資産及び無形固定資産の当該会計年度におけるそれぞれの増加額及び減少額がいずれも当該会計年度末における有形固定資産又は無形固定資産の総額の5%以下である場合には、有形固定資産又は無形固定資産に係る記載中「前期末残高」、「当期増加額」及び「当期減少額」の欄の記載を省略することができる。

有形固定資産又は無形固定資産の金額が資産の総額の1%以下である場合は有形固定資産及び無形固定資産の当該会計年度におけるそれぞれの増加額及び減少額がいずれも当該会計年度末における有形固定資産又は無形固定資産の総額の5%以下である場合には、有形固定資産又は無形固定資産に係る記載中「前期末残高」、「当期増加額」及び「当期減少額」の欄の記載を省略することができる。

有形固定資産又は無形固定資産の金額が資産の総額の1%以下である場合は有形固定資産及び無形固定資産の当該会計年度におけるそれぞれの増加額及び減少額がいずれも当該会計年度末における有形固定資産又は無形固定資産の総額の5%以下である場合には、有形固定資産又は無形固定資産に係る記載中「前期末残高」、「当期増加額」及び「当期減少額」の欄の記載を省略することができる。

有形固定資産又は無形固定資産の金額が資産の総額の1%以下である場合は有形固定資産及び無形固定資産の当該会計年度におけるそれぞれの増加額及び減少額がいずれも当該会計年度末における有形固定資産又は無形固定資産の総額の5%以下である場合には、有形固定資産又は無形固定資産に係る記載中「前期末残高」、「当期増加額」及び「当期減少額」の欄の記載を省略することができる。

有形固定資産又は無形固定資産の金額が資産の総額の1%以下である場合は有形固定資産及び無形固定資産の当該会計年度におけるそれぞれの増加額及び減少額がいずれも当該会計年度末における有形固定資産又は無形固定資産の総額の5%以下である場合には、有形固定資産又は無形固定資産に係る記載中「前期末残高」、「当期増加額」及び「当期減少額」の欄の記載を省略することができる。

有形固定資産又は無形固定資産の金額が資産の総額の1%以下である場合は有形固定資産及び無形固定資産の当該会計年度におけるそれぞれの増加額及び減少額がいずれも当該会計年度末における有形固定資産又は無形固定資産の総額の5%以下である場合には、有形固定資産又は無形固定資産に係る記載中「前期末残高」、「当期増加額」及び「当期減少額」の欄の記載を省略することができる。

法人名 社会医療法人博寿会

医療法人番号

所在地 和歌山県橋本市東家六丁目7番26号

## 引当金明細表

区 分	前期末残高 (円)	当期増加額 (円)	当期減少額 (目的使用) (円)	当期減少額 (その他) (円)	当期末残高 (円)
貸倒引当金	17,158,010	2,122,542	0	180	19,280,372
賞与引当金	40,322,758	39,591,386	40,322,758	0	39,591,386
退職給付引当金	78,160,320	24,194,661	13,881,257	0	88,473,724

(注)1. 貸倒引当金の「当期減少額」の「その他」は洗替によるものです。

1. 前期末及び当期末貸借対照表に計上されている引当金について、設定目的ごとの科目の区分により記載すること。
2. 「当期減少額」の欄のうち「目的使用」の欄には、各引当金の設定目的である支出又は事実の発生があったことによる取崩額を記載すること。
3. 「当期減少額」の欄のうち「その他」の欄には、目的使用以外の理由による減少額を記載し、減少の理由を注記すること。

法人名 社会医療法人博寿会

／

医療法人番号

所在地 和歌山県橋本市東家六丁目7番26号

## 借入金等明細表

区分	前期末残高 (円)	当期末残高 (円)	平均利率 (%)	返済期限
短期借入金	230,000,000	230,000,000	0.5	—
1年以内に返済予定の 長期借入金	34,676,000	34,676,000	0.4	—
長期借入金(1年以内に 返済予定のものを除く。)	429,546,000	394,870,000	0.4	令和7年2月28日から 令和17年6月10日
その他の有利子負債	0	0		
合 計	694,222,000	659,546,000	—	—

1. 短期借入金、長期借入金（貸借対照表において流動負債として掲げられているものを含む。以下同じ。）及び金利の負担を伴うその他の負債（以下「その他の有利子負債」という。）について記載すること。
2. 重要な借入金で無利息又は特別の条件による利率が約定されているものがある場合には、その内容を欄外に記載すること。
3. 「その他の有利子負債」の欄は、その種類ごとにその内容を示したうえで記載すること。
4. 「平均利率」の欄には、加重平均利率を記載すること。
5. 長期借入金（1年以内に返済予定のものを除く。）及びその他の有利子負債については、貸借対照表日後5年以内における1年ごとの返済予定額の総額を注記すること。

## 長期借入金返済予定額

(円)

	1年超2年以内	2年超3年以内	3年超4年以内	4年超5年以内
長期借入金（1年以内に返済予定のものを除く。）	33,476,000	45,218,000	43,554,000	37,016,000

法人名 社会医療法人博寿会 /

所在地 和歌山県橋本市東家六丁目7番26号

医療法人番号

事業費用明細表

(単位：円)

区 分	本 来 業 務 事 業 費 用		附 帯 業 務 事業費用	収益業務 事業費用	合 計
	事業費	本部費			
材料費	213,778,448	0	213,778,448	497,892	0
給与費	909,041,307	43,969,280	953,010,587	30,014,263	0
委託費	62,157,664	0	62,157,664	255,547	0
経費	95,694,185	6,358,176	102,052,361	1,669,133	0
売上原価	0	0	0	0	0
その他の事業費用	144,677,938	0	144,677,938	2,396,801	0
計	1,425,349,542	50,327,456	1,475,676,998	34,833,636	0
					1,510,510,634

1. 売上原価には、当該医療法人の開設する病院等の業務に附随して行われるもの（売店等）及び収益業務のうち商品の仕入れ又は製品の製造を伴う業務について記載すること。
2. 中科目区分には、それぞれ細区分を設け、売上原価については、商品（又は製品）期首たな卸高、当期商品仕入高（又は当期製品製造原価）、商品（又は製品）期末たな卸高を、材料費、給与費、委託費、経費及びその他の費用については、その内訳を示す費目を記載する様式によることできる。
3. その他の事業費用には、研修費のように材料費、給与費、委託費及び経費の二つ以上の中区分に係る複合費として整理した費目を記載する。

添付書類（構造設備及び体制）

医療法第42条の2第1項第5号の要件に該当する旨を説明する書類

申請者名：社会医療法人 博寿会 理事長 中岡 良介

住 所：和歌山県橋本市東家六丁目7番26号

以下のとおり相違ありません。

施 設 名	社会医療法人 博寿会 山本病院
施設の所在地	和歌山県橋本市東家六丁目7番26号
管轄保健所名	橋本保健所

1 診療科目

科 目	内科	循環器科	消化器科	呼吸器科	整形外科	リハビリテーション科
	放射線科	眼科	脳神経外科	腫瘍内科	歯科	小児歯科
	矯正歯科	科	科	科	科	科

2 許可病床数

一 般		療 養		結 核		精 神		感 染 症		合 計	
室	床	室	床	室	床	室	床	室	床	室	床
38	84									38	84

3 構造設備

（1）総括表（該当する業務の区分及び所有する施設・設備等の□にチェックすること。）

業務の区分	施 設	設 備 等
<input checked="" type="checkbox"/> 救急医療 <input type="checkbox"/> 精神科救急医療 <input type="checkbox"/> 災害医療 <input type="checkbox"/> へき地医療 <input type="checkbox"/> 病院 <input type="checkbox"/> へき地診療所 <input type="checkbox"/> 周産期医療 <input type="checkbox"/> 小児救急医療	<input type="checkbox"/> 集中治療室 <input type="checkbox"/> 母体胎児集中治療管理室 <input type="checkbox"/> 新生児集中治療管理室 <input checked="" type="checkbox"/> 診察室 <input checked="" type="checkbox"/> 手術室 <input checked="" type="checkbox"/> 処置室 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査施設 <input checked="" type="checkbox"/> エックス線診療室 <input checked="" type="checkbox"/> 調剤所 <input type="checkbox"/> 保護室 <input checked="" type="checkbox"/> 面会室 <input checked="" type="checkbox"/> 専用病床（1床） <input checked="" type="checkbox"/> 優先的に使用される病床 <input checked="" type="checkbox"/> 備蓄倉庫 <input type="checkbox"/> ヘリポート（ <input type="checkbox"/> 敷地内 <input type="checkbox"/> 近接地） <input type="checkbox"/> 医師住宅 <input type="checkbox"/> 看護師住宅	<input type="checkbox"/> 分娩監視装置 <input type="checkbox"/> 新生児用呼吸循環監視装置 <input checked="" type="checkbox"/> 超音波診断装置 <input type="checkbox"/> 新生児用人工換気装置 <input checked="" type="checkbox"/> 微量輸液装置 <input type="checkbox"/> 保育器 <input type="checkbox"/> 簡易ベッド <input checked="" type="checkbox"/> 携帯用医療機器 <input checked="" type="checkbox"/> 食料 <input checked="" type="checkbox"/> 飲料水 <input checked="" type="checkbox"/> 医薬品 <input checked="" type="checkbox"/> 自家発電装置 <input type="checkbox"/> トリアージタッグ <input type="checkbox"/> 救急用自動車 <input checked="" type="checkbox"/> 広域災害・救急医療情報システム

(2) 災害医療の確保に関する事業に係る病院の概要

区 分	構造の概要	耐震基準	用途の区分	室 数
該当なし /				

(3) 開設するへき地診療所の所在地の都道府県において病院を開設する場合の当該病院の概要

病 院 名	施 設	へき地診療所からの入院患者の受入れ体制
該当なし /	<input type="checkbox"/> 診察室 <input type="checkbox"/> 手術室 <input type="checkbox"/> 処置室 <input type="checkbox"/> 臨床検査施設 <input type="checkbox"/> エックス線診療室 <input type="checkbox"/> 調剤所 <input type="checkbox"/> 病床数 (          床) <input type="checkbox"/> 医師住宅 <input type="checkbox"/> 看護師住宅	
	<input type="checkbox"/> 診察室 <input type="checkbox"/> 手術室 <input type="checkbox"/> 処置室 <input type="checkbox"/> 臨床検査施設 <input type="checkbox"/> エックス線診療室 <input type="checkbox"/> 調剤所 <input type="checkbox"/> 病床数 (          床) <input type="checkbox"/> 医師住宅 <input type="checkbox"/> 看護師住宅	
	<input type="checkbox"/> 診察室 <input type="checkbox"/> 手術室 <input type="checkbox"/> 処置室 <input type="checkbox"/> 臨床検査施設 <input type="checkbox"/> エックス線診療室 <input type="checkbox"/> 調剤所 <input type="checkbox"/> 病床数 (          床) <input type="checkbox"/> 医師住宅 <input type="checkbox"/> 看護師住宅	



#### 4 職種別従業員数 (2023. 3. 31 現在)

職種 人員	医師 ～	歯科医師	薬剤師	診療放射線技師	歯科技工士	臨床検査技師	歯科衛生士	看護師	助産師	管理栄養士	理学療法士	作業療法士	臨床工学技士	事務職員	調理師	その他	計
定員	33	1	3	3		3	3	55		2	10	7		26		45	191
実人員	25	1	3	2		3	3	50		1	10	6		26		25	155
内特殊関係者	2	1															3

#### 5 勤務体制

	体制	休日 2023. 3. 26(日)15時現在		夜間 2023. 3. 31(金)3時現在		昼間 2023. 3. 31(金)15時現在	
		専任		兼任		専任	
		専任	兼任	専任	兼任	専任	兼任
医師	病院内	2		1			4
	オンコール						
内 精神科医 (再掲)	病院内						
	オンコール						
内 小児科医 (再掲)	病院内						
	オンコール						
内 産婦人科医 (再掲)	病院内						
	オンコール						
薬剤師	病院内						3
	オンコール						
診療放射線技師	病院内						1
	オンコール		1		1		
臨床検査技師	病院内						3
	オンコール		1		1		
看護師	病院内	2	8		5		19
	オンコール						
合 計	病院内	4	8	1	5		30
	オンコール		2		2		
内 救急医療 (再掲) (精神科救急医療含む)	病院内	4	8	1	5		30
	オンコール		2		2		
内 周産期医療 (再掲)	病院内						
	オンコール						
内 小児救急医療 (再掲)	病院内						
	オンコール						

#### 6 その他の体制

##### (1) 精神科救急医療の場合のみ

- ・精神保健及び精神障害者福祉に関する法律施行規則第5条の2第1号に基づく都道府県知事の指定の有無 (有・無)
- ・精神保健及び精神障害者福祉に関する法律施行規則第5条の2第3号に基づく常時勤務する指定医の人数 ( 人)

##### (2) 災害医療の場合のみ

- ・災害派遣医療チーム (DMAT) の有無 (有・無)

添付書類 1-1 (救急医療)

医療法第42条の2第1項第5号の要件に該当する旨を説明する書類

申請者名：社会医療法人 博寿会 理事長 中岡 良介

住 所：和歌山県橋本市東家六丁目7番26号

以下のとおり相違ありません。

病 院 名	社会医療法人 博寿会 山本病院
病院の所在地	和歌山県橋本市東家六丁目7番26号
管轄保健所名	橋本保健所

[時間外等加算割合]

区 分	6歳以上の件数	6歳未満の件数	合 計
初診料の算定件数	10935 件	168 件	A 11103 件
内 時間外加算の算定件数	917 件	15 件	① 932 件
内 休日加算の算定件数	1313 件	40 件	② 1353 件
内 深夜加算の算定件数	306 件	2 件	③ 308 件
内 時間外加算の特例の算定件数	0 件	0 件	④ 0 件
時間外等加算割合 { (①+②+③+④) / A }			23.35 %

(記載上の注意事項)

(26%以下)

- 直近に終了した3会計年度における初診料（診療報酬の算定方法（平成18年厚生労働省告示第92号）別表第一区分番号A000に掲げるものをいう。）の算定件数を記載すること。

添付資料

- 時間外等加算件数明細表

時間外等加算件数明細表

(自 令和 2年 4月 1日 至 令和 3年 3月31日)

区 分	6歳以上の件数	6歳未満の件数	合 計
初診料の算定件数	3401 件	78 件	3479 件
内 時間外加算の算定件数	216 件	5 件	221 件
内 休日加算の算定件数	348 件	12 件	360 件
内 深夜加算の算定件数	86 件	0 件	86 件
内 時間外加算の特例の算定件数	0 件	0 件	0 件

(自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月31日)

区 分	6歳以上の件数	6歳未満の件数	合 計
初診料の算定件数	3644 件	64 件	3708 件
内 時間外加算の算定件数	278 件	3 件	281 件
内 休日加算の算定件数	394 件	13 件	407 件
内 深夜加算の算定件数	124 件	1 件	125 件
内 時間外加算の特例の算定件数	0 件	0 件	0 件

(自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月31日)

区 分	6歳以上の件数	6歳未満の件数	合 計
初診料の算定件数	3890 件	26 件	3916 件
内 時間外加算の算定件数	423 件	7 件	430 件
内 休日加算の算定件数	571 件	15 件	586 件
内 深夜加算の算定件数	96 件	1 件	97 件
内 時間外加算の特例の算定件数	0 件	0 件	0 件

(合 計)

区 分	6歳以上の件数	6歳未満の件数	合 計
初診料の算定件数	10935 件	168 件	11103 件
内 時間外加算の算定件数	917 件	15 件	932 件
内 休日加算の算定件数	1313 件	40 件	1353 件
内 深夜加算の算定件数	306 件	2 件	308 件
内 時間外加算の特例の算定件数	0 件	0 件	0 件

(記載上の注意事項)

○ (合計) の表以外については、会計年度毎に記載すること。

令和 2 年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	各区分計	年間計
6 歳未満	年平日初診合計	138	157	228	210	251	24	248	193	257	276	264	305	2,...	3,401	3,479
	時間外加算	12	16	15	19	20	17	11	22	16	23	16	29	216		221
	休日加算	17	38	8	18	36	24	13	43	40	48	42	21	348		360
	深夜加算	2	9	5	8	8	9	11	6	7	7	10	4	86		86
	特例件数													0		0
6 歳未満	小計	31	63	28	45	64	50	35	71	63	78	68	54	650		
	年平日初診合計	1	4	5	4	6	2	5	9	6	6	5	8	61	78	
	時間外加算						1	2	2			1	1	5		
	休日加算															
	深夜加算															
6 歳未満	特例件数													0		
	小計	0	1	2	0	1	3	0	4	0	1	1	4	17		
	6歳未満の%	0.0%	20.0%	28.6%	0.0%	14.3%	60.0%	0.0%	30.8%	0.0%	14.3%	0.0%	33.3%	21.8%		
	2年総初診合計	170	225	263	259	322	279	288	277	326	361	338	371	3,479		
	2年総時間外合計	31	64	30	45	65	53	35	75	63	79	69	58	667		
6 歳未満	2年度毎時間外等%	18.2%	28.4%	11.4%	17.4%	20.2%	19.0%	12.2%	27.1%	19.3%	21.9%	20.4%	15.6%	19.2%		
	3年間計															
	年間総初診計															11,011
	年間総時間外計															733
	年間総休日計															1,473
6 歳未満	年間総深夜計															322
	年間総深夜計															
	年間総特例計															
	3年間計															
	年間総初診計															11,011

令和 3 年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	各区分計	年間計
6 歳未満	年平日初診合計	271	274	268	240	334	234	279	136	141	240	233	198	2,848	3,644	3,708
	時間外加算	29	14	19	28	27	19	17	22	17	26	27	32	278		281
	休日加算	20	41	21	37	29	33	18	28	34	45	68	20	394		407
	深夜加算	11	12	11	11	16	8	5	10	10	13	11	6	124		125
	特例件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
6 歳未満	小計	60	67	51	77	72	60	40	60	61	84	106	58	796		
	年平日初診合計	7	7	15	8	2	1	7	0	0	0	0	0	47	64	
	時間外加算	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1		
	休日加算	4	0	0	0	2	0	1	1	0	1	2	0	13		
	深夜加算	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1		
6 歳未満	特例件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	小計	5	1	1	0	2	1	1	1	0	1	2	0	17		
	6歳未満の%	41.7%	12.5%	0.0%	20.0%	33.3%	50.0%	12.5%	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	26.6%		
	3年総初診合計	343	349	334	327	409	296	327	196	203	326	341	257	3,708		
	3年総時間外合計	65	68	51	79	73	61	41	60	62	86	108	59	813		
6 歳未満	3年度毎時間外等%	19.0%	19.5%	15.3%	24.2%	17.8%	20.6%	12.5%	30.6%	30.5%	26.4%	31.7%	23.0%	21.9%		
	3年間計															
	年間総初診計															10,827
	年間総時間外計															748
	年間総休日計															1,286
6 歳未満	年間総深夜計															312
	年間総深夜計															
	年間総特例計															0
	3年間計															
	年間総初診計															10,827

令和 4 年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	各区分計	年間計
6 歳未満	年平日初診合計	168	162	160	247	390	258	238	200	290	287	210	190	2,800	3,890	3,916
	時間外加算	35	33	22	55	74	38	32	31	24	46	19	14	423		430
	休日加算	18	49	21	59	74	55	36	37	76	85	35	26	571		586
	深夜加算	10	8	9	12	10	5	13	9	2	2	10	6	96		97
	特例件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
6 歳未満	小計	63	90	52	126	158	98	81	77	102	133	64	46	1,090		
	年平日初診合計	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	3	26	
	時間外加算	0	1	0	1	1	2	0	2	0	0	0	0	7		
	休日加算	2	1	0	2	3	0	0	1	1	3	1	1	15		
	深夜加算	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1		
6 歳未満	特例件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	小計	2	2	0	4	4	2	0	3	1	3	1	1	23		
	6歳未満の%	100.0%	100.0%	0.0%	80.0%	100.0%	0.0%	0.0%	75.0%	100.0%	100.0%	100.0%	50.0%	88.5%		
	4年総初診合計	233	254	212	378	552	358	319	281	393	423	275	238	3,916		
	4年総時間外合計	65	92	52	130	162	100	81	80	103	136	65	47	1,113		
6 歳未満	4年度毎時間外等%	27.9%	36.2%	24.5%	34.4%	29.3%	27.9%	25.4%	28.5%	26.2%	32.2%	23.6%	19.7%	28.4%		
	3年間計															
	年間総初診計															11,103
	年間総時間外計															932
	年間総休日計															1,353
6 歳未満	年間総深夜計															308
	年間総深夜計															
	年間総特例計															0
	3年間計															
	年間総初診計															11,103

## 役員報酬基準

### (目的)

社会医療法人博寿会の理事長及び理事、監事、社員の報酬、  
ならびに費用弁償の基準をここに記す

### (報酬額)

理事長及び理事、監事、社員の報酬は、地位にあることによって  
支給せず、法人の業務のため出勤した日数に応じて、次の額を支給  
する。ここでの1日とは、4時間以上の業務とし、半日とは4時間  
に満たない業務の場合とする。

1日6,666円

半日3,333円

### (費用弁償)

理事長及び理事、監事、社員が法人業務を行うため発生した交通費  
は、下記のとおりとし1キロメートル未満の端数が生じたときは、  
これを切り捨てる。

○社会医療法人博寿会でおこなった会議についての交通費

和歌山市又はその距離に準ずる地域から 3,333円

伊都郡、橋本市から 1,111円

○その他法人業務をおこなうために発生した交通費

実費、もしくは1キロメートルにつき37円とする

以上

社会医療法人 博寿会

(書類付表 3)

## 保有する資産の明細表

## 1 総括表

区 分	業務の用に 供する財産	保有財産	減価償却引 当特定預金	特定事業 準備資金	その他の財産
流動資産	252,660,956円	円	円	円	687,426,067円
現金及び預金	円	円	円	円	687,126,067円
事業未収金	219,994,424円	円	円	円	円
たな卸資産	27,264,759円	円	円	円	円
前払費用	2,379,134円	円	円	円	円
その他の流動資産	3,022,639円	円	円	円	300,000円
固定資産	726,481,034円	円	円	円	4,646,730円
有形固定資産	637,231,019円	円	円	円	円
建物	350,520,661円	円	円	円	円
構築物	34,606円	円	円	円	円
医療用器械備品	78,999,676円	円	円	円	円
その他の器械備品	217,700円	円	円	円	円
車両及び船舶	11,957,564円	円	円	円	円
土地	195,500,812円	円	円	円	円
無形固定資産	6,167,491円	円	円	円	円
下水道施設負担	455,179円	円	円	円	円
ソフトウェア	4,442,638円	円	円	円	円
その他の無形固定資産	1,269,674円	円	円	円	円
その他の資産	83,082,524円	円	円	円	4,646,730円
長期貸付金	円	円	円	円	4,646,730円
保険積立金	65,728,165円	円	円	円	円
その他の固定資産	17,354,359円	円	円	円	円
資産合計	① 979,141,990円	② 円	③ 円	④ 円	692,072,797円

(記載上の注意事項)

- 直近に終了した会計年度の貸借対照表に計上する資産について記載すること。
- 表中の科目については貸借対照表に合わせ、必要な科目の追加又は不要な科目の削除を行うこと。

## 2 業務の用に供する財産の明細

区分	施設名(事業名)	合 計	山本病院	介護老人保健施設 博寿苑	訪問看護ステーション ソレイユ
流動資産		252,660,956円	205,507,951円	39,814,756円	7,338,249円
事業未収金		219,994,424円	173,949,341円	38,848,520円	7,196,563円
たな卸資産		27,264,759円	26,156,837円	966,236円	141,686円
前払費用		2,379,134円	2,379,134円	円	円
その他の流動資産		3,022,639円	3,022,639円		円
固定資産		726,481,034円	615,714,376円	110,472,518円	294,140円
有形固定資産		637,231,019円	541,382,453円	95,630,866円	217,700円
建物		350,520,661円	264,604,453円	85,916,208円	円
構築物		34,606円	3円	34,603円	円
医療用器械備品		78,999,676円	76,159,621円	2,840,055円	円
その他の器械備品		217,700円	円	円	217,700円
車両及び船舶		11,957,564円	11,957,564円	円	円
土地		195,500,812円	188,660,812円	6,840,000円	円
無形固定資産		6,167,491円	6,016,067円	74,984円	76,440円
下水道施設負担		455,179円	455,179円	円	円
ソフトウェア		4,442,638円	4,442,638円	円	円
その他の無形固定資産		1,269,674円	1,118,250円	74,984円	76,440円
その他の資産		83,082,524円	68,315,856円	14,766,668円	円
保険積立金		65,728,165円	65,728,165円	円	円
その他の固定資産		17,354,359円	2,587,691円	14,766,668円	円
資産合計		⑤ 979,141,990円	821,222,327円	150,287,274円	7,632,389円

(記載上の注意事項)

- 直近に終了した会計年度の貸借対照表に計上する資産について、開設する施設毎に記載(同一施設内において複数の事業を行っている場合にあっては、主たる事業については施設名、その他については事業名を記載)すること。
- 表中の科目については貸借対照表に合わせ、必要な科目の追加又は不要な科目の削除を行うこと。  
ただし、現金、預金、有価証券、建物仮勘定、貸付金その他これに類する資産については追加しないこと。
- ⑤が①と一致すること。

## 3 保有財産の明細

保有財産（使用目的）	使用予定年月日	取得年月日	取得価額	保有財産の 帳簿価額
該当なし /			円	円
			円	円
			円	円
			円	円
			円	円
			円	円
合 計	—	—	円	⑥ 円

(記載上の注意事項)

○ ⑥が②と一致すること。

## 4 減価償却引当特定預金の明細

当該資金の目的	財産の取得又は 改良の予定年度	左記の予定年度 に必要な最低額	減価償却累計額	減価償却引当特定 預金の帳簿価額
該当なし /		円	円	円
		円	円	円
		円	円	円
		円	円	円
		円	円	円
		円	円	円
合 計	—	円	円	⑦ 円

(記載上の注意事項)

○ ⑦が③と一致すること。

## 5 特定事業準備資金の明細

当該資金の目的	特定事業の開始 予 定 年 度	左記の予定年度 に必要な最低額	毎会計年度に 積み立てる額	特定事業準備資金 の帳簿価額
該当なし /		円	円	円
		円	円	円
		円	円	円
		円	円	円
		円	円	円
		円	円	円
合 計	—	円	円	⑧ 円

(記載上の注意事項)

○ ⑧が④と一致すること。

○ 当該資金の目的毎に必要な最低額に関する合理的な算定根拠について、「特定事業準備資金の明細の別紙」(任意の様式)を作成し、併せて提出すること。(なお、当該別紙についても閲覧対象であること)



# 6 土地の明細

住 所	総面積	内 借地の面積	内 自地の面積	用途の区分
橋本市東家6-314-2	1010.95 m <sup>2</sup>	1010.95 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	駐車場
				倉庫
橋本市東家6-315-1	442 m <sup>2</sup>	442 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	駐車場
橋本市東家6-315-8	4.43 m <sup>2</sup>	4.43 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	駐車場
橋本市東家6-317-1	1,000 m <sup>2</sup>	1,000 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	駐車場
橋本市東家6-318-1	1831.94 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	1831.94 m <sup>2</sup>	駐車場
橋本市東家6-323-4	68.18 m <sup>2</sup>	68.18 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	介護老人保健施設 博寿苑
橋本市東家6-323-5	95.45 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	95.45 m <sup>2</sup>	山本病院
橋本市東家6-323-6	22.42 m <sup>2</sup>	22.42 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	介護老人保健施設 博寿苑
橋本市東家6-323-7	7.02 m <sup>2</sup>	7.02 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	介護老人保健施設 博寿苑
橋本市東家6-324-1	932.22 m <sup>2</sup>	932.22 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	山本病院
橋本市東家6-325-1	552 m <sup>2</sup>	552 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	介護老人保健施設 博寿苑
橋本市東家6-325-4	7.11 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	7.11 m <sup>2</sup>	介護老人保健施設 博寿苑
橋本市東家6-325-5	72 m <sup>2</sup>	72 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	介護老人保健施設 博寿苑

橋本市東家6-325-6	31.54 m <sup>2</sup>	31.54 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	介護老人保健施設 博寿苑
橋本市東家6-325-7	122 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	122 m <sup>2</sup>	介護老人保健施設 博寿苑
橋本市東家6-325-8	28 m <sup>2</sup>	28 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	介護老人保健施設 博寿苑
橋本市東家6-328-3	201.43 m <sup>2</sup>	201.43 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	事務室 訪問看護ステーション ソレイユ
橋本市東家6-328-4	39.5 m <sup>2</sup>	39.5 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	事務室 訪問看護ステーション ソレイユ
橋本市東家6-328-7	1.78 m <sup>2</sup>	1.78 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	介護老人保健施設 博寿苑
橋本市東家6-330-2	335.00 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	335.00 m <sup>2</sup>	駐車場
橋本市東家6-1102	車庫 8台分 駐車場 3台分	車庫 2台分 駐車場 3台分	m <sup>2</sup>	駐車場

## 7 建物の明細

区 分	構造の概要	総 面 積	自家・借家	用途の区分	用途別の面積
山本病院 介護老人保健施設 博寿苑	鉄筋コンクリート 6階建（耐震）	5267.15 m <sup>2</sup>	自家	病院 介護老人保健施設	2700.97 m <sup>2</sup> 2566.18 m <sup>2</sup> m <sup>2</sup>
事務室等 訪問看護ステーション ソレイユ	軽量鉄骨ステンレス 鋼板葺2階建（耐震）	184.99 m <sup>2</sup>	借家	事務室他 訪問看護ステーション他	92.36 m <sup>2</sup> 92.63 m <sup>2</sup> m <sup>2</sup>
倉庫	木造瓦葺2階建	172.1 m <sup>2</sup>	借家	倉庫	172.1 m <sup>2</sup> m <sup>2</sup> m <sup>2</sup>

# 8 医療用器械備品の明細

品 名	規 格	数 量	単 価	自用・借用	用途の区分
一般撮影装置	KXO-32R	1	1	自用	レントゲン室A
回診用X線装置	IMC-125	1	1	自用	レントゲン室A
透視撮影装置	KXO-32XD	1	1	自用	レントゲン室B
東芝マルチスライスCT	TSX-031A	1	1	自用	CT検査室
ダイレクトデジタイザー (コニカ)	REGIUS MODEL 210	1	1	自用	操作室
医用画像保管システム (コニカ)	Plissimo ExServer	1	1,425,600	自用	操作室
上部消化管内視鏡検査システム	Evis luceraCLV-260	1	1	自用	内視鏡室
上部消化管内視鏡	Evis lucera elite	1	1,190,776	自用	内視鏡室
内視鏡洗浄消毒装置	OER-4	2	2	自用	内視鏡室
十二指腸ビデオスコープ (オリンパス)	H290T	1	236,984	自用	内視鏡室
内視鏡カメラ一式 (オリンパス)	CV-1500	1	5,043,456	自用	内視鏡室
内視鏡モニター	50Z740XS	1	76,892	自用	内視鏡室
多目的デジタルX線TVシステム	KXO-80Z	1	1	自用	アンギオ室
内視鏡用超音波観測装置	EU-ME2 PREMIER	1	1,064,208	自用	アンギオ室
超音波診断装置	ARIETTA E70	1	856,567	自用	エコー室
三次元操作用超音波プローブ	UM-DG20-31R	1	183,462	自用	エコー室
超音波診断用プローブ電子コンベックス探触子	C251	1	1	自用	エコー室
凡用超音波画像診断装置	ARIETTA60 5815	1	415,119	自用	心電図室
心電図	FX-7542	1	1	自用	検査室
多項目自動血球分析装置	XN-330	1	1	自用	検査室
薬用保冷库	MPR-N450FSH-PJ	1	157,155	自用	検査室
自動CRP測定装置 (フクダ電子)	LT-130	1	261,690	自用	検査室
尿自動分析装置	US-1200	1	251,282	自用	検査室
ID NOW (アボット)	12B1X10004000018	1	376,733	自用	検査室
ID NOW (アボット)	12B1X10004000018	1	632,500	自用	検査室
ハイローベッド (汎用低床診察台)	B-LH2137	1	158,736	自用	検査室
トプコン無散瞳眼底カメラ	TRC-NW400	1	1,832,508	自用	健診室
コンパクト視力計	CA-1000	1	125,117	自用	健診室
自動体外式細動器	AED	1	1	自用	外来
プラムナーシングストレッチャー	NST-2	1	1	自用	外来
マイスコ救急カートコンパクトタイプ	MY-4650R	1	1	自用	外来
除細動器	FC-1760	1	1	自用	外来 (救急室)
解析付心電計 (フクダ電子)	FCP-8800	1	855,485	自用	外来 (救急室)
CT撮影機一式 (カネデンシステムズ J)	KaVo 3D eXam	1	1	自用	歯科
セレック		1	1,491,000	借用	歯科
審美歯科使用デジタルカメラ	DCC30-LV/DUW5G	1	59,306	自用	歯科
スーパークレーブ	HF220-Y	1	76,771	自用	歯科
AIサーマルカメラ	IR-DC-TH20	1	1	自用	風除室
高機能空気清浄機	IQAir CleanRoom250	3	748,633	自用	待合・リハビリ室
体温検知付き顔認証デバイス	SM92	1	282,788	自用	職員通用口
大黒感染症対策テント	S/ICT-M	1	1	自用	病院敷地内の建物外
感染症対策テント	S/ICT-S	1	370,786	自用	病院敷地内の建物外
心電計	FX-8322	1	1	自用	2階病棟
セントラルモニタ	DS-7780	1	1	自用	2階病棟
セントラルモニタ	DS-8610	1	450,581	自用	2階病棟
輸液ポンプ	TOP-2300	2	21,526	自用	2階病棟
除細動器	FC-1700	1	1	自用	3階病棟
心電計	Cardio starFX-7542	1	1	自用	3階病棟
人工呼吸器	Servo S	5	5	自用	3階病棟
セントラルモニタ	DS-7640	1	1	自用	3階病棟
セントラルモニタ	DS-7780W	1	1	自用	3階病棟
輸液ポンプ	TOP-2300	1	1	自用	3階病棟
輸液ポンプ	TOP-2300	1	183,343	自用	3階病棟
陰圧排気/空気清浄機ユニット	PFF-0141-PDH	1	1	自用	3階病棟
自動散薬分包機シャルティIII	CPX45AIII-UC5T45	1	1,493,910	自用	薬局

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1)法人である関係事業者

[illegible]

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2)個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者との関係	取引の内容	取引金額 (円)	科目	期末残高 (円)
当該医療法人の役員 又はその近親者	山本 博 巖	-	当該医療法人の 役員の近親者	運転資金 の借入	-	短期借入金	30,000,000
				物上被保証	256,420,000	-	-
				債務被保証	56,420,000	-	-
	山本晋平	理事	当該医療法人の 理事	物上被保証	256,420,000	-	-
				債務被保証	56,420,000	-	-
	月山純子	社員	当該医療法人の 社員	物上被保証	256,420,000	-	-

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

- (注) 1. 資金の借入については、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。  
2. 物上被保証は当該医療法人の金融機関からの借入に対して担保が提供されているものであります。なお、取引金額には、担保に係る債務の期末残高を記載しております。  
3. 債務被保証は当該医療法人の金融機関からの借入に対して行われていたものであります。なお、取引金額には、保証債務の期末残高を記載しております。

- (注) 1 種類は法第51条第1項に定める関係事業者のうち該当する関係にある場合には就所を記載する。近親者である場合には就所を記載する。  
2 該当する取引がない場合には、「種類」欄に該当なしと記載する。(様式の提出は必要)

## 監 査 報 告 書

社会医療法人 博寿会  
理事長 中岡 良介 殿

私たちは、社会医療法人博寿会の令和4年度（2022年4月1日から2023年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

### 監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

### 記

### 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実はありません。

2023 年 6 月 7 日

社会医療法人 博寿会

監事

安部隆也

監事

高木彰臣

## 独立監査人の監査報告書

令和5年6月17日

社会医療法人博寿会  
理事会 御中

公認会計士榎本尚彦事務所  
兵庫県西宮市

公認会計士

榎本尚彦

### 監査意見

私は、医療法第51条第5項の規定に基づき、社会医療法人博寿会の令和4年4月1日から令和5年3月31日までの令和4年度の貸借対照表、損益計算書、重要な会計方針及びその他の注記並びに財産目録（以下「計算書類」という。）について監査を行った。

私は、上記の計算書類が、全ての重要な点において厚生労働省令第95号（平成28年4月20日）において定められた医療法人会計基準及びこれに関連する医政局通知等に準拠して作成されているものと認める。

### 監査意見の根拠

私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における私の責任は、「計算書類の監査における監査人の責任」に記載されている。私は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、法人から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。私は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

### その他の記載内容

その他の記載内容は、事業報告書、関係事業者との取引の状況に関する報告書、純資産変動計算書及び附属明細表である。理事者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。また、監事の責任は、その他の記載内容の報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

私の計算書類に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、私はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

計算書類の監査における私の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と計算書類又は私が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

私は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、私が報告すべき事項はない。

### 計算書類に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、厚生労働省令第95号（平成28年4月20日）において定められた医療法人会計基準及びこれに関連する医政局通知等に準拠して計算書類を作成することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類を作成するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

計算書類を作成するに当たり、理事者は、継続事業の前提に基づき計算書類を作成することが適切であるかどうかを評価し、厚生労働省令第95号（平成28年4月20日）において定められた医療法人会計基準及びこれに関連する医政局通知等に基づいて継続事業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

#### 計算書類の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての計算書類に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から計算書類に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、計算書類の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 計算書類の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 理事者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 理事者が継続事業を前提として計算書類を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続事業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続事業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において計算書類の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する計算書類の注記事項が適切でない場合は、計算書類に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、法人は継続事業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 計算書類の表示及び注記事項が厚生労働省令第95号（平成28年4月20日）において定められた医療法人会計基準及びこれに関連する医政局通知等に準拠しているかどうかを評価する。

監査人は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

法人と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

**原本と相違ないことを証明します。**

和歌山県橋本市東家六丁目7番26号  
社会医療法人 博寿会

理事長 中岡 良介